

# 地域医療連携新聞

No.64

平成27年4月号  
(隔月発行)

発行/朝日大学村上記念病院(地域医療連携室)  
岐阜市橋本町3丁目23番地 TEL.058-253-8001(代)  
TEL.058-253-8920(直) FAX.058-253-8910(直)

## 最近の話題・トピックス

### 「心原性脳塞栓症の 急性期再開通療法の現状」

脳神経外科 石澤 錠二

脳梗塞はラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症に大別されます。塩分過剰摂取による高血圧を主因とするラクナ梗塞が圧倒的に多かった時代、その後、食の欧米化に伴いアテローム血栓性脳梗塞が増加した時代を経て、現在は心原性脳塞栓症が増加しています。それは、超高齢化社会を迎えた我が国において、心原性脳塞栓症の主因である心房細動が加齢とともに直線的に増加することに起因しています。心原性脳塞栓症はノックアウト型脳梗塞とも言われます。その理由は、突然比較的太い脳血管が閉塞するため、ひとたび発症すると、重い後遺症を残し発症前の生活ができない重症脳梗塞が多いからです。

このように心原性脳塞栓症は非常に怖い脳梗塞ですが、近年、心原性脳塞栓症の予防、治療に大きな変化が起こっています。ワーファリンに比べ脳出血などの出血性合併症が少なく、服薬管理の容易な新規抗凝固薬(NOAC:Non-vitamin K antagonist oral anticoagulants)の登場で、より安全に心原性脳塞栓症の予防ができるようになりました。また、心原性脳塞栓症を発症した場合でも4.5時間以内なら、血栓溶解剤の静注療法(t-PA療法)が可能です。このt-PA療法は2005年10月に認可されてから、当院でも150例ほど行っており、中大脳動脈末梢部の閉塞など、細い血管の閉塞には非常に効果的です。しかし、内頸動脈や中大脳動脈水平部など太い血管の閉塞には効果が低いことがわかってきました。

そこで、最近では、t-PA療法の無効例、適応外の症例に対しカテーテルを用いた血管内治療で再開通を試みる新しいデバイスが実用化されています。2010年10月に先端のらせん状のワイヤー

で血栓を絡め捕るメルシーリトリーブシステム、2011年10月にバキュームポンプでカテーテル先端から血栓を吸い取るペナンブラシステムが保険収載されました。これらを用いることにより、5~6割程度の症例において再開通可能となりました。ただ、再開通してもすべてが予後良好というわけではなく、全体で3割程度しか生活が自立できるまで回復しませんでした。そこには、手技が煩雑で時間がかかることや、機械的に血栓回収するため、血管損傷による脳出血をきたしやすいなどの問題点がありました。

こういった問題点を改善すべく2014年に登場したのが、Trevo / Solitaireに代表されるステント型血栓回収システムです。ステントという動脈硬化で細くなった血管の裏打ちとして血管内に留置してくるものと思われませんが、Trevo / Solitaireというのは離脱されない非常に柔らかい自己拡張型のステントで、血栓部分で展開すると、ステントの自己拡張力で徐々に血栓内に埋没していき、血栓がステント内部に捕捉されたところで、ステントごと血栓を回収するシステムです。すでにランダム化試験が行われており、メルシーリトリーブシステムに比べ、再開通率が高く、合併症率が低く、生活が自立できる割合も高いという結果が報告されており、われわれもすでに数例に使用しましたが、ほとんどの症例で再開通を得ることができ、劇的な症状の改善を得ております。これからしばらくの間はステント型血栓回収システムが、t-PA療法の効果がなかった症例、行えなかった症例に対する急性期再開通療法の主役になっていくものと考えます。

しかしながら、脳梗塞を発症してからのこれらの治療は、脳梗塞になりかけの部分、いわゆるペナンブラ領域を助ける治療であって、脳梗塞になった部分を回復させることはできません。最も重要なことは心房細動などのリスクをもった患者さんに、適切な抗凝固療法を行い脳梗塞を発症しないよう予防することです。不幸にも発症してしまった場合には、われわれの施設のような急性期再開通療法の可能な施設により早く紹介していただくことも重要と考えます。

## \*\*\*\*\* 新任医師のご紹介 \*\*\*\*\*



4月より  
脳神経外科  
助教  
なかがわ じろう  
中川 二郎



4月より  
循環器内科  
助教  
つげた なつみ  
次田 夏美



4月より  
循環器内科  
助教  
ふせや たかひろ  
伏屋 敬博



4月より  
腎臓内科  
助教  
みさお たつき  
操 佑樹



4月より  
消化器内科  
専攻医  
なかはた ゆき  
中畑 由紀

村上記念病院

脳卒中 **ホットライン**

直通電話番号

**070-6583-6677**

脳卒中治療は一刻を争います。  
当院では専門医が速やかな  
診断・治療を行います。



# 診療医のご案内



(平成27年 4月 1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	富江	八木	大洞	久保田/田中 (非常勤)	大島	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	中畑	北江(博)	—
	予約診	八木	大島	富江	田中 (非常勤)	福田	—
循環器内科		瀬川	次田	瀬川	次田	次田	担当医
		八巻	伏屋	八巻	渡辺 (非常勤)	早川 (非常勤)	—
腎臓内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操	大野	大橋(宏)
総合内科		大橋(宏)	上野	上野	操	操	大橋(宏)
糖尿病・内分泌内科		猿井 柳瀬	武田 柳瀬	武田 佐々木	猿井 佐々木・北江(彩)	猿井 武田・北江(彩)	武田 佐々木
呼吸器内科		森下 (非常勤)	舟口	舟口	舟口	豊吉 (非常勤)	—
外科		久米	川部	久米	中嶋	川部	担当医
		高橋	池田	池田	—	中嶋	—
乳腺外科	1診	川口	名和	川口	名和	川口 (2・4週目)	名和 (1・3・5週)
	2診	—	川口	名和	川口	名和	川口 (2・4週)
脳神経外科		石澤	郭	山下	石澤	担当医	郭
		山下	中川	武井	中川	—	武井
整形外科	初診	日下・河合	青芝/山賀	塚田	後藤	前田	担当医
	予約診	—	—	前田	河合	大友	—
	予約診	—	今泉	日下	山賀	日下 中島(午後)	今泉 (第1・3週)
	予約診	後藤	塚田	青芝	塚原	今泉	塚原 (第2週)
眼科	1診	伊藤 (非常勤)	森本 (非常勤)	奥村 (非常勤)	—	奥村 (非常勤)	—
	2診	—	矢田	矢田	矢田	矢田	—
泌尿器科		江原	土屋 (非常勤)	江原	江原	江原	—
婦人科		藤本	(予約制)	(予約制)	藤本	藤本	—
放射線治療科		大宝 (初診・再診)	—	大宝 (初診・照射中)	大宝 (再診)	大宝 (初診・再診)	—
歯科・口腔外科	初診	村松・本橋 大橋(静)	太田・樽沼 大橋(静)	中島・村松 関根	齋藤・樽沼 大橋(静)	本橋・村松 大橋(静)	太田・樽沼 村松

**[ご案内]** ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)  
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。